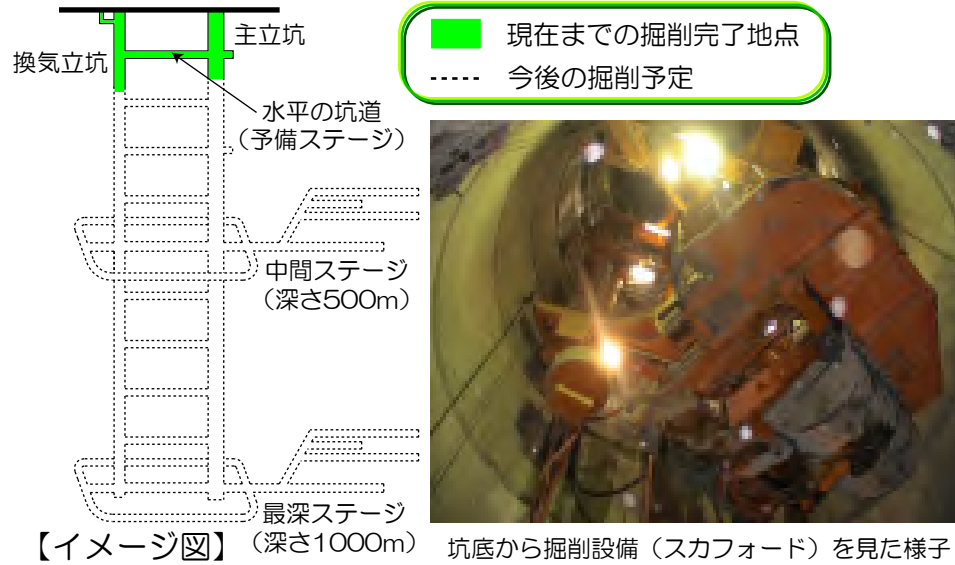


## スポット ニュース

### 主立坑と換気立坑の掘削状況

瑞浪超深地層研究所では主立坑（内径約6.5m）と換気立坑（内径約4.5m）の掘削工事を行っています。9月20日現在では、主立坑が地上から約153m、換気立坑は地上から約165mまで掘り進んでいます。



### 10月1日、新たなスタート 「独立行政法人 日本原子力研究開発機構」

平成17年10月1日、核燃料サイクル開発機構は、日本原子力研究所と統合し、「独立行政法人 日本原子力研究開発機構」として新たなスタートをきります。

東濃地科学センターは、これまで多くの研究や成果をあげて参りましたが、これも皆様のご支援の賜物であり感謝申し上げます。今後もこれまでと同様、地下の科学的研究を地域の方々のご理解を得ながら進めて参ります。引き続きご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

### 用語あれこれ

【モース硬度8とは？】  
これまで硬度1～7をご紹介して参りましたが、今月は硬度8についてご紹介いたします。硬度8で代表的な鉱物はトパーズです。日本名を黄玉といい、青、緑、黄、桃、橙、無色など様々な色があります。  
硬度8とは単純に硬度8が硬度1の8倍であるというわけではなく、1939年に考案されたヌーブ硬度に記されているように、硬度8は硬度1の約1200倍の硬さとなっています。

### 瑞浪国際地科学交流館ミニギャラリーの10月の展示案内

瑞浪国際地科学交流館の1階にあるミニギャラリーでは、「水彩画」の作品約24点を展示いたします。是非、瑞浪国際地科学交流館へ足をお運びください。

【期 間】平成17年10月3日～平成17年11月14日 10:00～21:00

【場 所】瑞浪市明世町戸狩字大狭間36-8

### 瑞浪超深地層研究所を見てみませんか？

瑞浪超深地層研究所の研究坑道などの見学会を来月も開催いたします。お手数ですがこの見学会には事前申込みが必要ですので、希望される方は10月20日（木）までに住所、氏名、電話番号、長靴のサイズをお知らせの上、お申込みください。また、申込み多数の場合は調整させていただくこともあります。なお、見学会は今後とも毎月定期的で開催する予定です。

①開催日時：平成17年10月23日（日）10:00～11:30

②申込み先：0120-333-112（地域交流課まで） 【FAX】0572-66-2124

※お知らせいただいた氏名等の個人情報は見学会の目的以外には使用いたしません

### 今月の主な作業内容

【瑞浪超深地層研究所】（9月20日現在）

- ①主立坑及び換気立坑の掘削工事（主立坑：153.3m 換気立坑：165m）
- ②立坑掘削時の発破の振動を利用した地下を調べる研究
- ③地下水の観測のための観測装置の設置
- ④地下水の採水調査のためのボーリング孔の掘削と採水装置の設置（水平の坑道内）
- ⑤深いボーリング孔（MIZ-1号孔）での水圧などの長期観測
- ⑥浅いボーリング孔（MSB-1,2,3,4号孔）での水圧などの長期観測
- ⑦狭間川における流量観測及び用地周辺周辺井戸での水位観測
- ⑧研究坑道の掘削工事に伴う環境管理測定
- ⑨気象観測及び地下水位観測
- ⑩地表の傾斜量の観測

【正馬様用地】

- ①既存のボーリング孔での水圧などの長期観測

### 来月の主な作業内容（10月）

【瑞浪超深地層研究所】

- ①主立坑及び換気立坑の掘削工事
- ②立坑掘削時の発破の振動を利用した地下を調べる研究
- ③地下水の観測のための観測装置の設置
- ④地下水の採水調査のための採水装置の設置（水平の坑道内）
- ⑤岩盤への力のかかり具合の測定のためのボーリング孔の掘削（水平の坑道）
- ⑥深いボーリング孔（MIZ-1号孔）での水圧などの長期観測
- ⑦浅いボーリング孔（MSB-1,2,3,4号孔）での水圧などの長期観測
- ⑧狭間川における流量観測及び用地周辺周辺井戸での水位観測
- ⑨研究坑道の掘削工事に伴う環境管理測定
- ⑩気象観測及び地下水位観測
- ⑪地表の傾斜量の観測

【正馬様用地】

- ①既存のボーリング孔での水圧などの長期観測

地層研ニュースに関するご意見・ご要望や瑞浪超深地層研究所の見学のご希望などについては、下記までお問合せください。

【リダイヤル】0120-333-112 【FAX】0572-66-2124

東濃地科学センター 地域交流課（青木、木内、福島）